

9 - 3 九州南部の地震活動 (2001 年 11 月 ~ 2002 年 4 月)

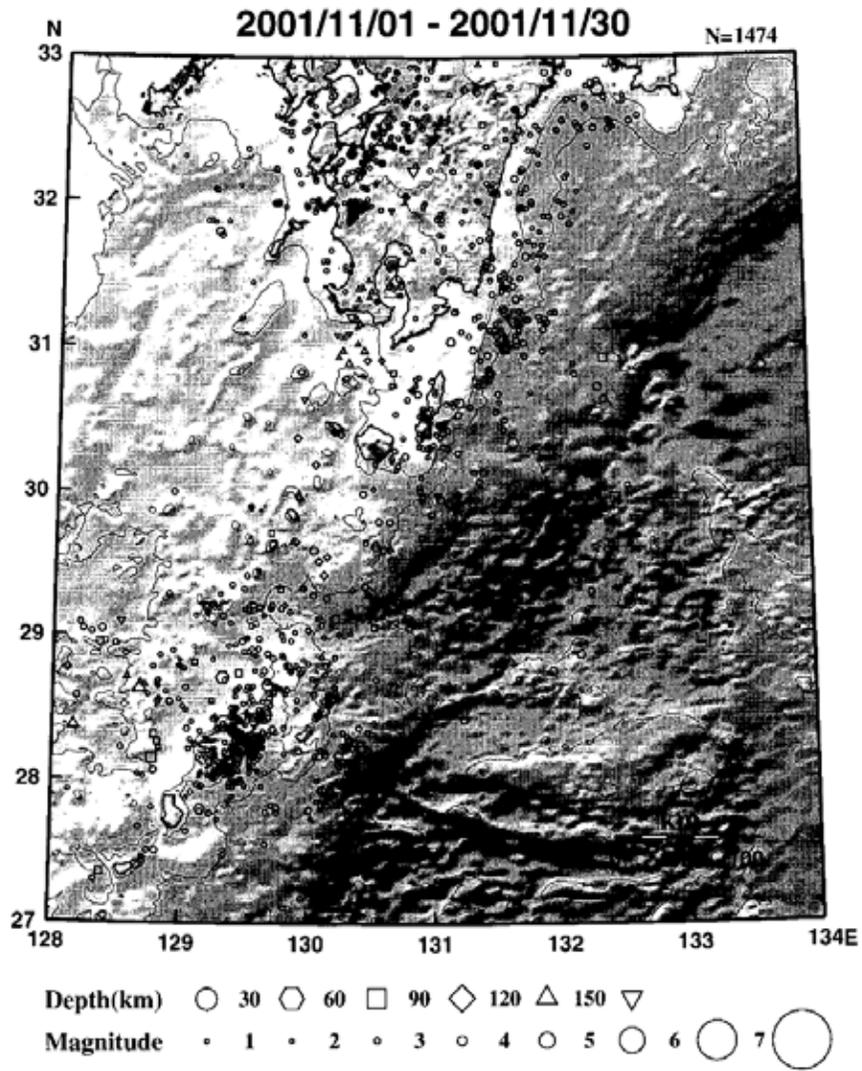
Seismic Activity in the Southern Kyushu District (November, 2001-April, 2002)

鹿児島大学 理学部

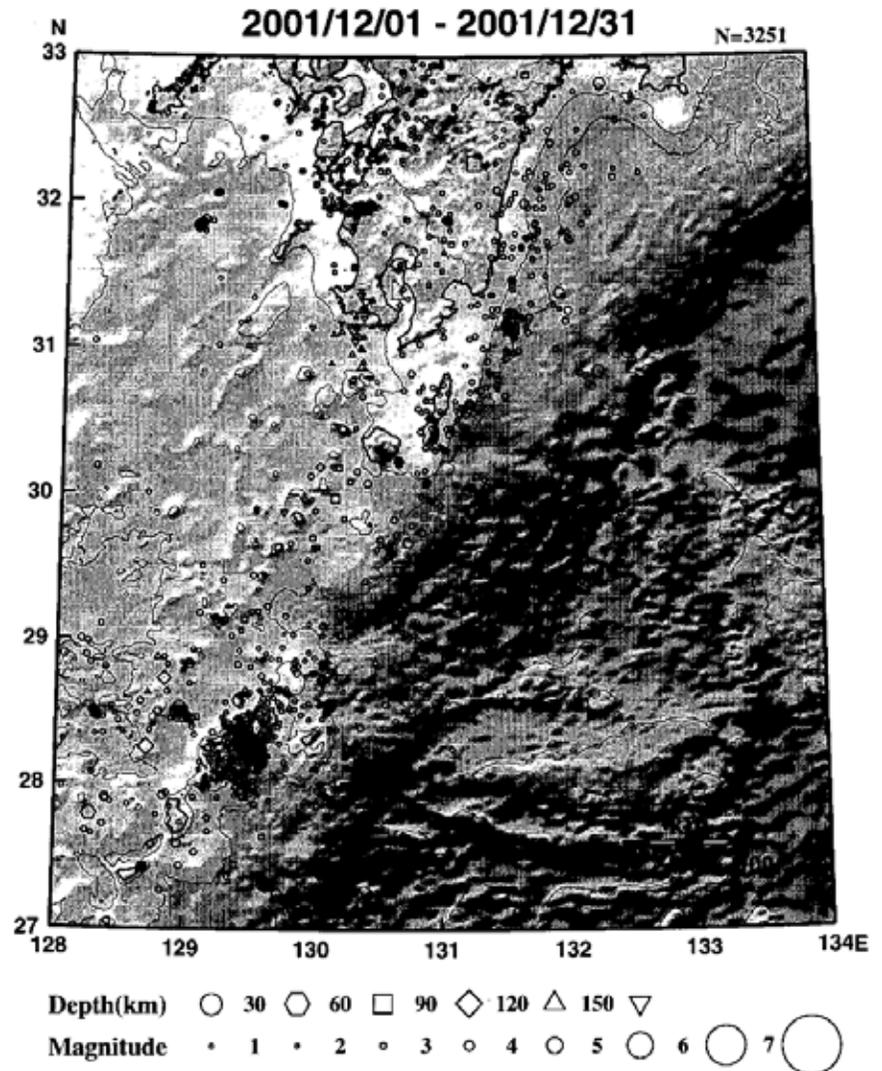
Faculty of Science, Kagoshima University

2001 年 11 月 ~ 2002 年 4 月の期間に震源決定された地震の各 1 ヶ月毎の震央分布を第 1 図 ~ 6 図に示す。さらに、第 7 図には 2001 年 11 月 ~ 2002 年 4 月に発生した主な地震のメカニズム解を示す。

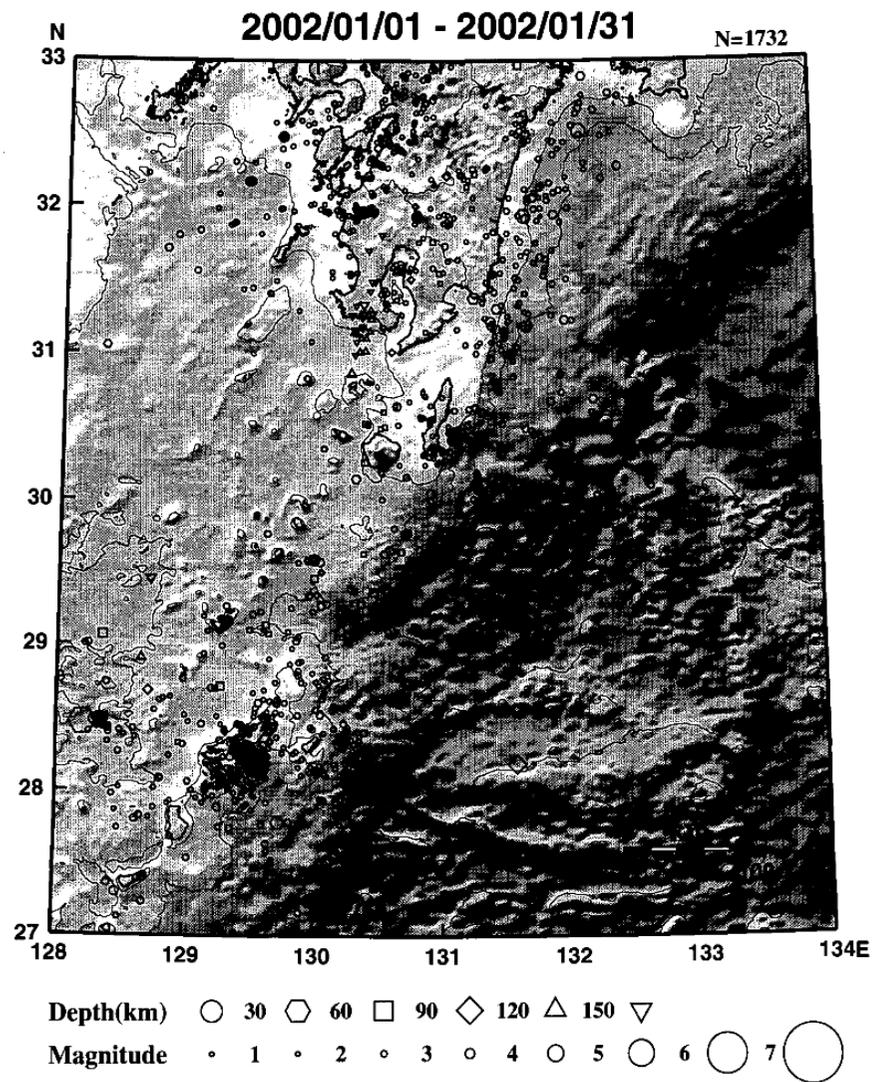
この期間における最も顕著な活動は 2001 年 12 月 9 日 05 時 29 分に奄美大島付近で発生した M5.8 であり、2002 年 4 月まで継続して余震活動が認められる。この他では、2002 年 3 月 22 日 ~ 2002 年 3 月 25 日に種子島南東沖で発生した M4.7 を含むややまとまった活動、2001 年 11 月 11 日に日向灘南部で発生した M4.6 の地震、および期間を通した 1997 年鹿児島県北西部地震の余震活動が目立つ活動であった。また、稍深発地震については、2002 年 3 月 23 日の奄美大島北西海域の地震 (M4.1) と 2002 年 3 月 2 日の奄美大島西方海域の地震 (M5.2) が目立つ。九州南部におけるこの期間の活動は、奄美大島付近を除く領域では比較的静穏であった。



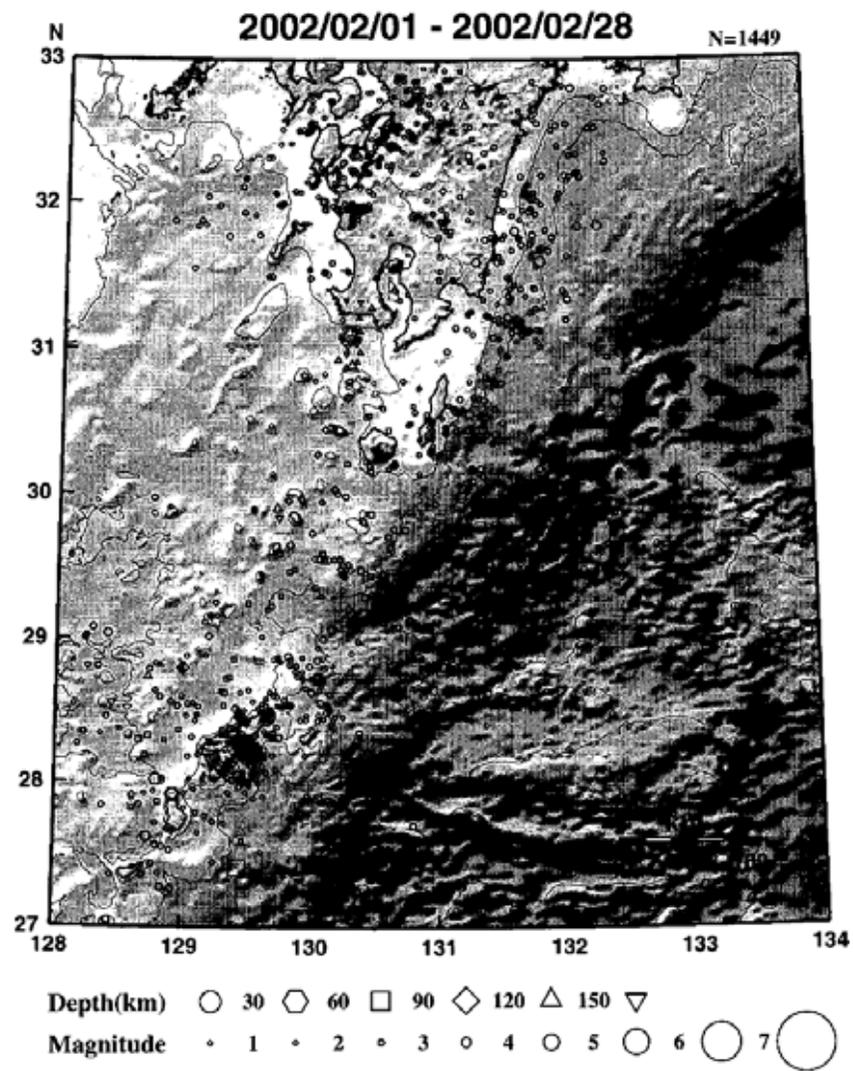
第1図 震央分布 (2001年11月)
 Fig.1 Epicenter Distribution (November, 2001).



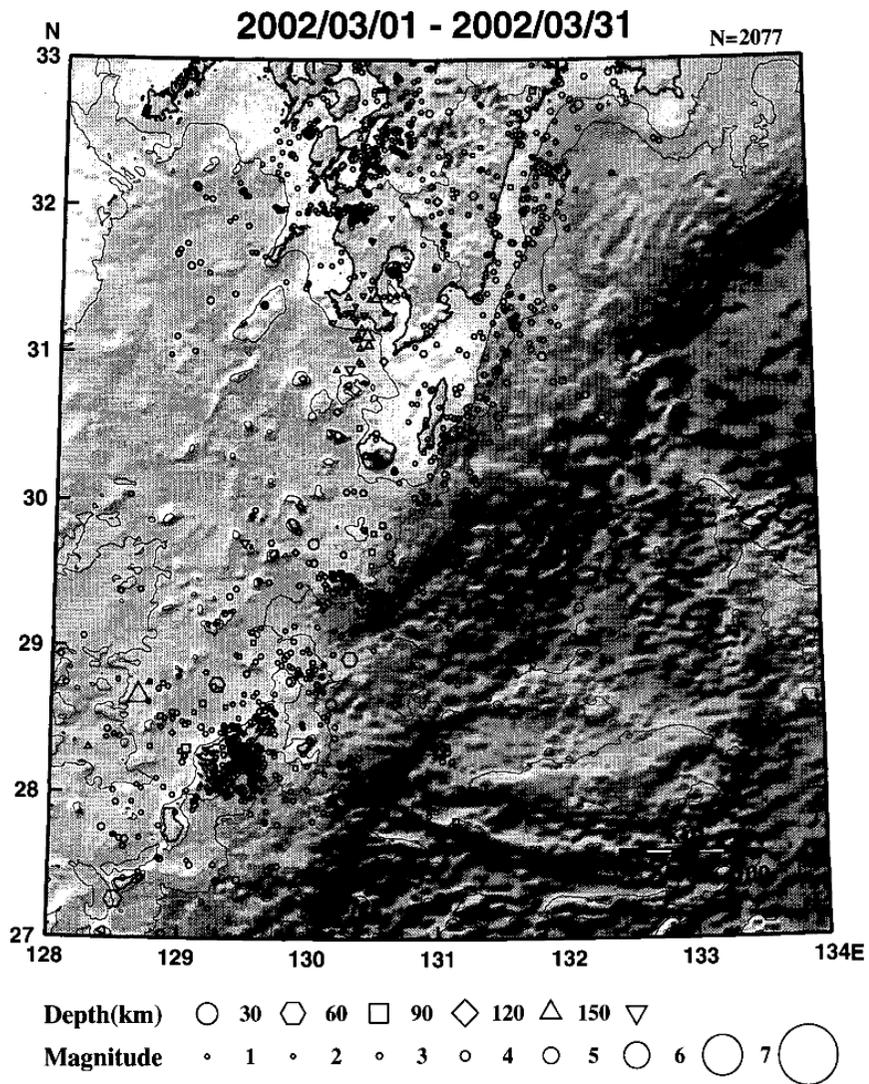
第2図 震央分布 (2001年12月)
 Fig.2 Epicenter Distribution (December, 2001).



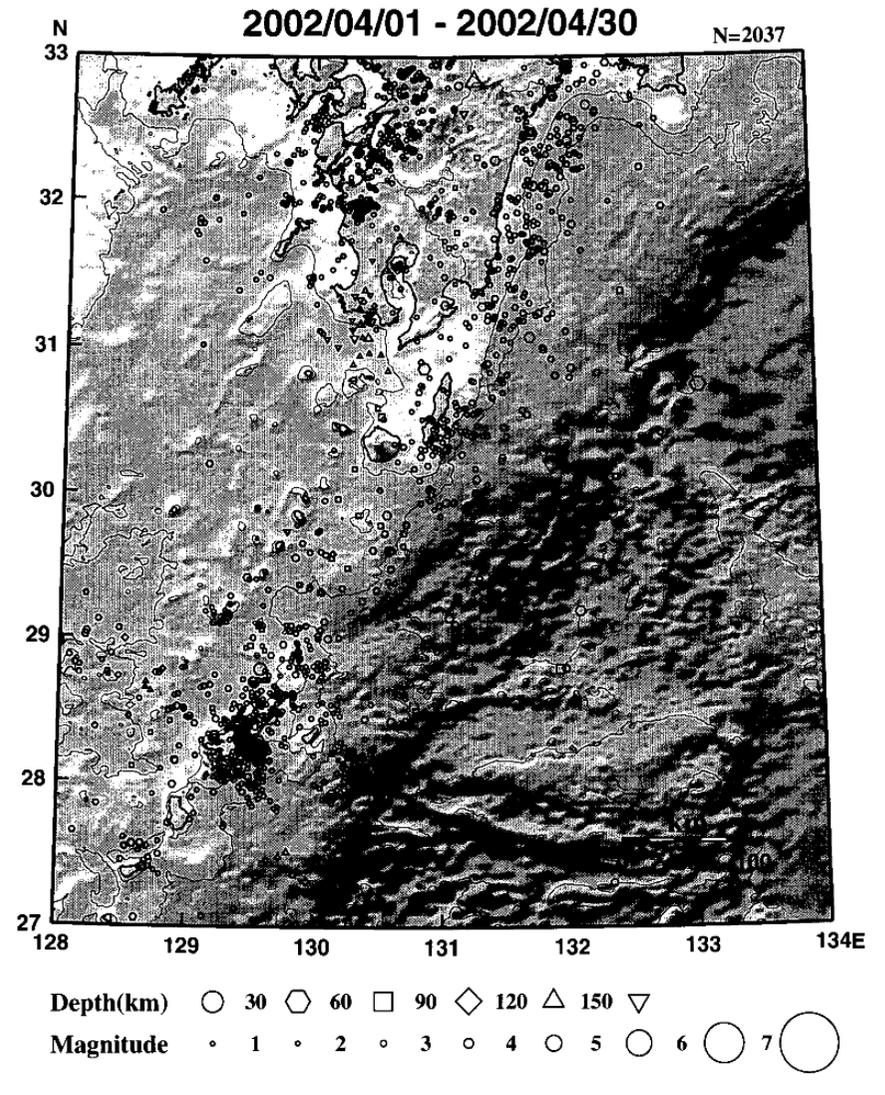
第3図 震央分布 (2002年1月)
 Fig.3 Epicenter Distribution (January, 2002).



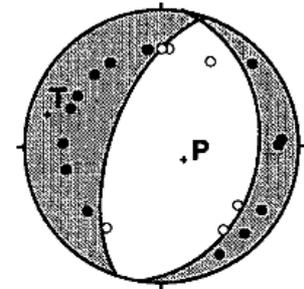
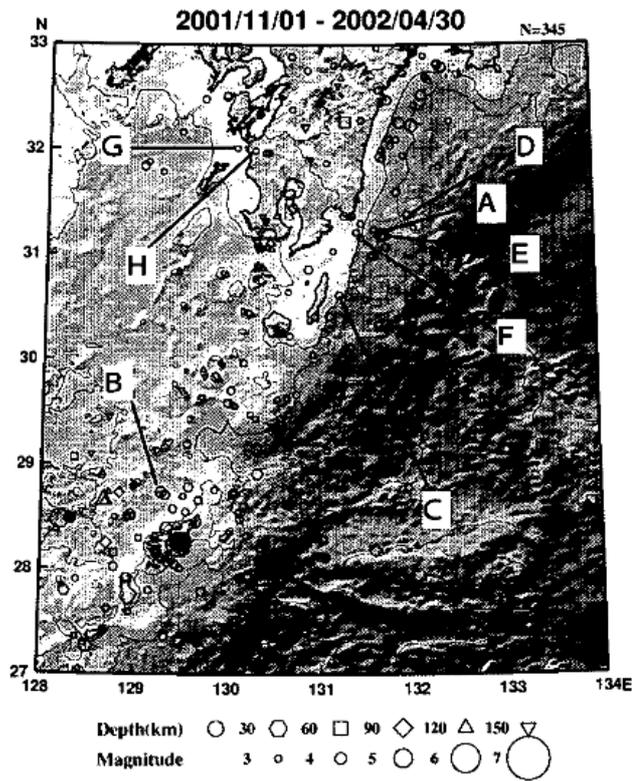
第4図 震央分布 (2002年2月)
 Fig.4 Epicenter Distribution (February, 2002).



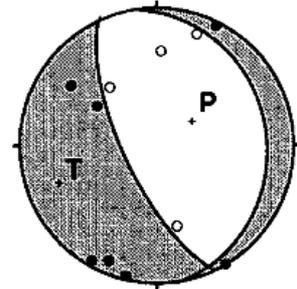
第5図 震央分布 (2002年3月)
 Fig.5 Epicenter Distribution (March, 2002).



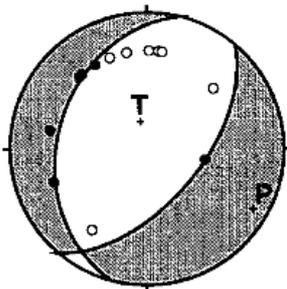
第6図 震央分布 (2002年4月)
 Fig.6 Epicenter Distribution (April, 2002).



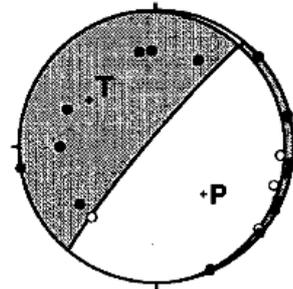
A: 2001/11/11 22:47
M4.6



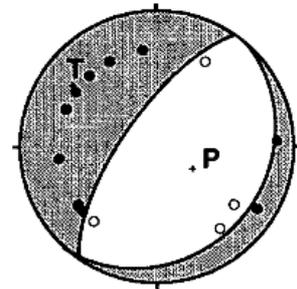
B: 2001/11/16 19:54
M3.7



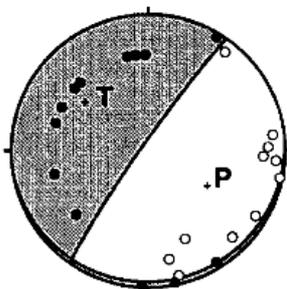
C: 2001/11/19 13:49
M3.3



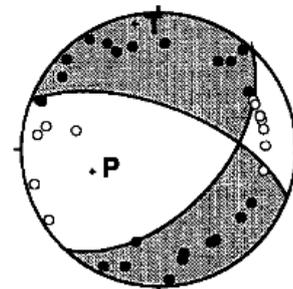
D: 2001/12/09 12:30
M3.7



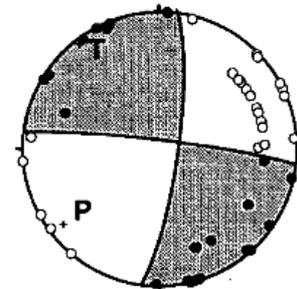
E: 2002/01/05 09:38
M3.5



F: 2002/01/21 05:29
M3.0



G: 2002/02/24 09:49
M3.1



H: 2002/03/20 18:10
M3.1

第7図 主な地震のメカニズム解 (2001年11月~2002年4月, 下半球等積投影)

Fig.7 Focal Mechanism Solutions of Major Earthquakes (November, 2001 April, 2002, Equal Area Projection on the Lower Hemisphere).